



矢中だより

第11号

令和7年10月8日
由利本荘市立矢島中学校

前期終了 ～前期の振り返りを後期に生かそう～

今日で前期が終了しました。もう、1年間の半分が過ぎたかと思うと、月日の経つ早さに驚かされます。明日からは秋季休業となります。わずか5日間の休業日ではありますが、後期に向けて気持ちをリフレッシュさせ、後期開始の14日（火）には、元気に登校してほしいです。



終業式では、生徒のこれまでの頑張りを賞賛し、「楽しい学校生活を送るために一人一人が目標をもち、そしてつらくなったら、友達や先生に相談し、もし、そんな仲間がいたら、相談にのって支えてあげてほしい」ことを話しました。

また、本日通知表を配付しました。ぜひ生徒のがんばりを褒めていただきたいと思います。そして、前期を振り返り、後期の新たな目標設定につなげてほしいとも思います。なお、昨年度より、夏季休業中に三者面談を行っていることや他校の状況を鑑み、前期の所見を無くしております。ご理解の程よろしく願いたします。

令和7年度矢中祭開催

生徒たちのがんばりに大きな拍手とご声援をありがとうございました

4日（土）に行われた矢中祭には、ご来賓、保護者、地域の方々合わせて200人近い方にご来校いただきました。矢中生のおもてなしの心、躍動する姿を見ていただきました。また、みんなで矢中祭を盛り上げてくださいました。矢中祭テーマ「青春謳歌～笑いとお笑いのカーニバル～」のように、思い出に残る瞬間を共有できたのではないかと考えております。5年続けて半日での開催でしたが、やはり矢島中学校は「地域とともにある学校」であることを実感しました。



生徒代表あいさつ ～前期終業式～

前期を振り返って 1年 佐藤花菜

私が前期を通して、頑張ったことは三つあります。

一つ目は、部活動で東北大会へ出場したことです。4月から剣道部へ入り、先輩方や同学年の仲間、そして貴文先生の指導のもと、普段の練習や練習試合を積み重ねて様々な大会に参加することができました。東北大会では2年生、3年生の人と対戦し、なかなか自分らしい戦いではできず予選敗退という結果になってしまいました。しかし、先輩方の最後まであきらめずに戦う姿を見て、次は私たちの代で東北大会、全国大会へと進んでいくという目標を立てることができました。

二つ目は、初めて陸上大会に参加したことです。今年の陸上部員は3人という少ない人数で、練習では上手くいくのか不安な気持ちもありましたが、熱心に教えてくださる先生方や一緒に練習し応援しあえる仲間がいたおかげで、本番では、自己新記録を出すことができました。そこから、人数が少なくても仲間がいればどんなに大変で難しいことがあっても、必ず乗り越えることができるということを学びました。

三つ目は、勉強です。小学校と比べて、中学校の勉強は自分でやることを決めて、テスト勉強に向けて計画的に勉強するのが難しかったです。しかし、自分でやる範囲を決めて勉強すると、自分が苦手なところも得意なところもどちらも高まっていき、テスト本番でもすらすらと問題を解くことができました。前期では自分で考え自分で学ぶ学習力を身に着けることができたので、後期でもさらに自分の力を高めるために普段からの授業にも集中して取り組めるようにがんばります。

後期からもまた様々な行事がたくさんありますが、前期で培ってきた力を十分に発揮し、勉強と部活動の両立をがんばっていきたいです。そのために、日々の家庭学習への取り組み方を工夫し変えてみたり、部活動ではキャプテンとしての自覚をもちチームのみんなを引っ張っていったりして、これからも充実した学校生活を送っていけるようにしたいです。

前期に頑張ったことと後期の目標 2年 高橋蒼空

僕が前期に頑張ったことは二つあります。

一つ目は勉強です。夏休み中、部休日は必ず学校の図書館に行き、勉強をしました。僕は、家だと集中力を保つことができず、すぐに飽きて別のことを始めてしまうことが多いので、より集中しやすい環境で勉強するように工夫しました。その結果、夏休み明けテストは自己最高順位をとることができました。

二つ目は部活です。僕は個人戦で、春季大会では2回戦で負けてしまいましたが、総体ではベスト8に入ることができました。春季大会から総体までは、「春季大会で負けた相手に今度は絶対に勝つ」と思いながら練習を頑張りました。その結果、その選手と総体でまた対戦することになり、リベンジを果たすことができました。とてもうれしかったです。

前期に頑張った勉強と部活での経験から、目標をもって努力を続けることの大切さを学びました。そして、僕が後期に頑張りたいことは三つあります。

一つ目は部活です、11月に県新人戦があります。僕は団体戦と個人戦ともに出場します。団体戦は優勝、個人戦はベスト8を目指して頑張りたいと思っています。

二つ目は運営部の活動です。後期からは2年生が全校を引っ張っていかなければならない立場になります。僕は、どんな仕事も積極的に動いて頑張りたいです。

三つ目は、勉強です。後期から、さらに学習内容が難しくなっていくので復習をしっかりとテストでいい点数を取れるように頑張りたいです。勉強する時には、自分を甘やかさず、また図書館で勉強するなどして、頑張りたいです。

前期の振り返りと後期の抱負 3年 佐藤晴

僕が前期に頑張ったことは、テスト勉強です。僕は1、2年生の学習内容を忘れてしまっていてテストの結果は右肩下がりでした。しかし月に1回実力テストがあり、1、2年生の学習を復習し、今は着々と点数が伸びてきました。定期テストでは「実力テストの点数プラス百点」を目指して勉強しました。数学と英語はノートで勉強し、それ以外の教科はテキストやワークで勉強しました。範囲の学習を繰り返し解き、分からないところをしっかりと理解できるように意識して取り組みました。そしてこの前の期末テストでは目指していた「実力テストの点数プラス百点」を達成することができました。これからは進路を決める時期になります。そこで行きたい高校に合格できるように、また、高校に行っても困ることがないように、実力テストの点数をもっと伸ばすことを目標にして学校でも家でも机に1時間でも多く向かいたいです。

僕が後期に頑張りたいことは、体調管理です。僕は生まれつき体が弱く、ずっと休んでばかりでした。中学生になって欠席が減ったものの、まだ体調を崩したり早退したりすることがあります。これをなくすために後期は健康の第一歩である規則正しい生活を送りたいです。早く寝たり、ごはんをしっかり食べたりなどの基本の生活を習慣づけ、そこに加えて手洗いや消毒などの体調管理をしていきたいです。また今年は受験も控えているのでインフルエンザやコロナウイルスに気を付け、ワクチンを打つなどして対策したいです。